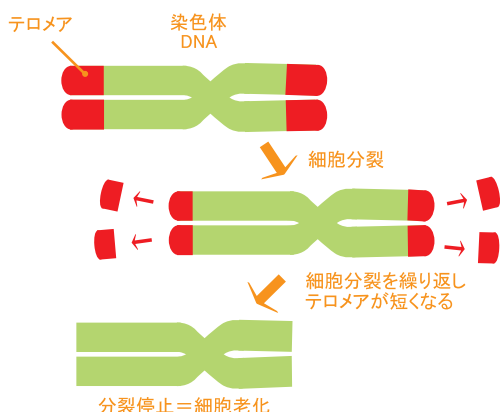


テロメラーゼ活性成分

テロメア (Telomere) とは

テロメアとはDNA非暗号の部分で染色体の末端に存在しており、細胞複製能力の停止と老化の始まり時間を告げると言われています。細胞分裂を起こすたびにテロメアは短くなり、細胞複製能力を減らします。この複製能力の損失の兆候を細胞老化と呼びます。細胞老化の始まりはテロメアの短縮によってコントロールされているわけです。



細胞分裂は年齢により異なることが証明されてきており、30歳から細胞老化に至るまで約50回の細胞分裂を行う、分裂回数は右のグラフで示すように10年毎におよそ10%減ってきている。

(Schneider, E1. Et al., 1976)

テロメアの短さは高いレベルのストレス、喫煙、肥満、低い社会的地位などとも相関すると言われています。これらは酸化ストレスとも相関するものと考えられており、テロメアに蓄積した傷害は、テロメアの複製を阻害して短縮を促す可能性があると言われております。

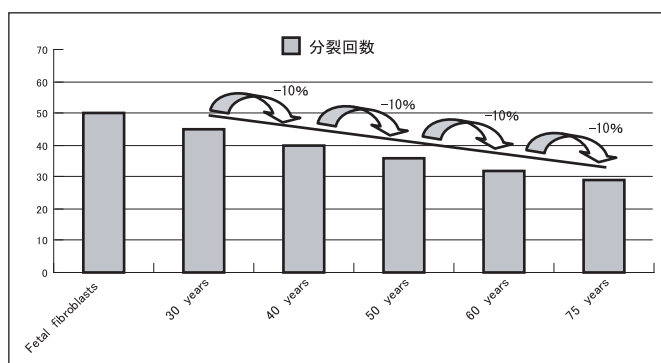


図1. 線維芽細胞分裂回数と年齢の関連性

老化した細胞は皮膚組織に対してマイナス効果であり、皮膚老化の原因となります。

加齢と共に老化した線維芽細胞は、若い肌の特徴的な機能を失わせてしまいます。スクテラリアの抽出エキスはテロメラーゼを活性させるという革新的な方法により細胞老化を遅らせ、皮膚細胞を10年前のような状態に戻すことが可能なのです。



〈スクテラリア属〉

スクテラリア属の種は広範囲な活性化合物の源であり、様々な原産国の伝統的な薬として使われてきました。

中国や日本で漢方としても多く処方されています。

テロメラーゼとは末端テロメア断片を維持するリボ核タンパク酵素です。テロメア末端と相補的に結合してから逆転写によりテロメアを伸長の長さを維持しながら連続して細胞複製を行います。その結果、細胞は複製能力を損失せずに分裂を繰り返すことができ、細胞老化を阻止できるのです。



CURATO

株式会社キレートジャパン
TEL: 03-5928-4011
FAX: 03-5928-4012